
初めて愛したあなたへ。

SHIORI

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

初めて愛したあなたへ。

【Nコード】

N6651C

【作者名】

SHIORI

【あらすじ】

ねえ、智。私の命、もうそんなに長くないんだって。だからあなたに感謝をこめてこの手紙を送ります。

ねえ、智。

結婚してもうすぐ

5年になるんだね。

今日私ね、

病院行ってきたんだ。

智には心配かけたくなかったから黙ってたけど、

半年くらい前から

体に異変感じてたから。

そしたらお医者さんに

癌だって言われた。

もう手遅れなんだって。

余命三ヶ月らしいよ。

だから私、

智に手紙書くね。

今はまだちゃんと

ほんとのこと伝える勇氣

出ないから。

いつかこの手紙読んで

私のこと思い出して。

初めて愛した人へ。

あなたと初めて出会ってから何年経つのかな。

春には花見して、
夏には海行って、
秋には紅葉見て、
冬にはスキー。
そんないくつもの季節、
あなたといっしょに何回
迎えたんだろう。

あなたといっしょに
たくさん笑って
たくさん泣いて
たくさん喧嘩して。
そうやって二人生きてた。改めて口にするのはすごく照れるけど、
あなたといっしょにいれてすごくすごく幸せだったんだよ。

嬉しいときも悲しいときもあなたはいつでも私のそばにいてくれた。
あなたがいてくれたから今の私があるんだね。

だけでもう、そんな時間も終わるんだね。
でも悲しくなんてないよ。最期まであなたといっしょにいられたから。
ほんとにありがとう。
言葉なんかじゃ伝え切れないくらいすごくすごく感謝してる。

私がいなくなっても
どうか幸せになってね。私は風になってずっと
あなたのそばにいるから。

私、あなたのことが好きだったよ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6651c/>

初めて愛したあなたへ。

2011年1月16日07時05分発行